



ZOOっといっしょ

「キサラギ」にZOOームイン！！

アミメキリンのキサラギは先月の2月18日に22歳の誕生日を迎えました。長寿で子どもをたくさん産み、育てあげた立派なお母さんです。今回はキサラギをご紹介します！

・プロフィール

1991年2月18日に宇都宮動物園で生まれ、1993年4月28日(2歳2カ月)から桐生が岡動物園で暮らしています。ちょっと臆病で神経質ですがこどもを守る優しいお母さん。好きな食べ物はカシやササなどの葉。国内のアミメキリンの中では最高齢(現在22歳)なのです！！

※キリンの寿命は25年～33年とされています

・サクタロウとのエピソード？

心配症のキサラギとのんびりおらかなサクタロウはとても相性の良いペアでした。サクタロウが亡くなった時は、サクタロウの様子をフェンス越しに見てさみしそうにしていました。

・キサラギ&サクタロウファミリー

キサラギ

サクタロウ

1990.8.14 誕生
 1993.4.19 入園
 多摩動物園生まれ

第1子
 キリタロウ ♂
 1995.9.11 誕生
 1997.12.16 退園

第2子
 キリジロウ ♂
 1997.10.2 誕生
 1999.8.9 退園

第3子
 キリサブロウ ♂
 1999.8.29 誕生
 2001.3.19 退園
 千葉市動物公園へ

第4子
 キリシロウ ♂
 2001.4.18 誕生
 2002.10.25 退園
 アドベンチャーワールドへ

第5子
 キリコ ♀
 2003.2.12 誕生
 2004.5.24 退園
 日立市かみね動物園へ

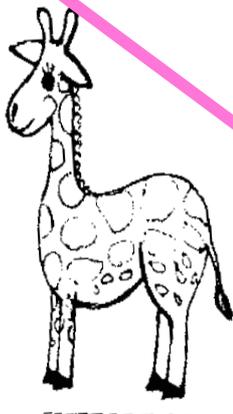
第6子
 キリゴロウ ♂
 2004.6.23 誕生
 2005.9.26 退園
 富山市ファミリーパークへ

第7子
 キリシチロウ ♂
 2006.6.3 誕生
 2007.10.25 退園
 東武動物公園へ

第8子
 キリカ ♀
 2008.4.26 誕生

第9子
 キリナ ♀
 2009.11.8 誕生
 2011.9.30 退園
 日立市かみね動物園へ

全国の動物園に子どもたちが旅立っていきました。残念ながら亡くなってしまった子どもたちもいますが、第3世代の孫もいます。



・キリンたちの現在の様子は？

キサラギとコタロウは仲が良く、スキンシップを取っています。キリカはコタロウが来た当初はやきもちを焼いてキサラギの側を離れませんでした。現在はキリカがコタロウにちょっかいを出されているのをキサラギは側で見守っています。

・これからも元気で長生きしてもらえるように、みなさんも応援して下さいね。

こんげつ 今月のニュース!

・タヌキの展示をはじめました

2月7日から、タヌキの展示をはじめました。1歳の♀2頭と♂1頭の計3頭です。展示を始めてすぐは、3頭でじっとしていることが多かったのですが、最近では天気の良い日には運動場を動き回っている様子が見られるようになりました

・クモザル池にろ過装置が設置されました

池の濁りを減らすために、ソーラー発電の電力で水をきれいにするエコな装置が設置されました。ろ過装置は、クモザル展示場に向かって右側にあり、発電電力などもリアルタイムで表示されています。

・マーラに赤ちゃんが生まれました

1月12日に赤ちゃんが1頭産まれました。お母さんは、耳に赤いタグがついた愛称カヤちゃんです。お母さんからおっぱいをもらってすくすくと育っています。



特集 第11回目はボリビアリスザルです

ボリビアリスザルは中南米のボリビアを中心とする中南米の湿潤な森林に生息しています。樹の上では4本の手足で歩き、ジャンプも得意です。長いしっぽがありますが、つかんだりすることはできません。昼行性でくだものや昆虫、木の芽や実などを食べます。

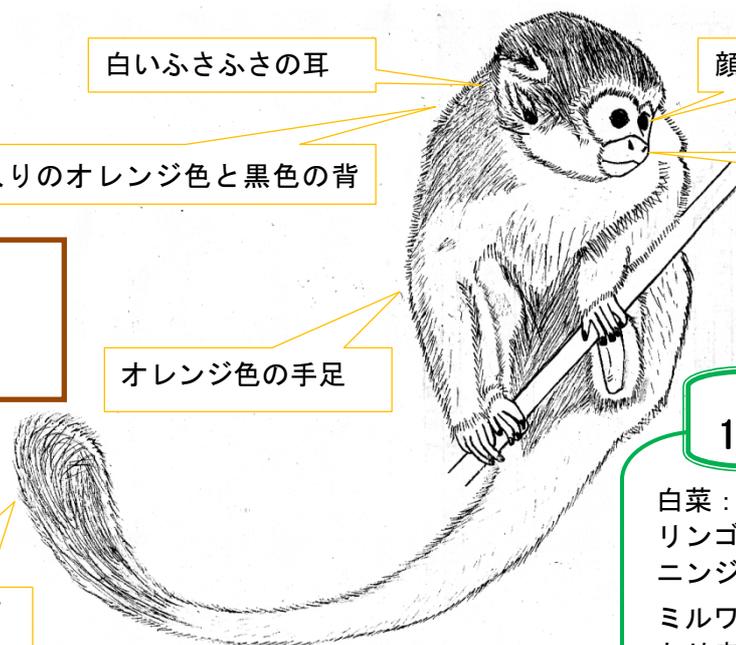
桐生が岡動物園では、メス2頭を展示しています。それぞれのボリビアリスザルを紹介합니다。

<キイ>

平成9年6月11日に桐生が岡動物園で生まれた女の子です。性格はおっとりしていて、チイよりも食べ物にこだわりをもっています。

<チイ>

平成12年9月18日に桐生が岡動物園で生まれた女の子です。性格は少し臆病ですが活発な子です。なんでも食べるくいしん坊です。



白いふさふさの耳

顔は白色

まだら
斑入りのオレンジ色と黒色の背

鼻は黒色

体長：27～32cm

尾長：38～42cm

生息地：南アメリカ中央部

オレンジ色の手足

先が黒色のしっぽ

1日の餌(2頭分)

白菜：30g バナナ：50g
リンゴ：50g ミカン：30g
ニンジン：30g 食パン：少量
ミルワーム(虫の幼虫)：10g
とり皮：少量 ソーセージ：30g
その他(カボチャやタマゴ)